



田中よしゆき

議会報告
後援会ニュース
2019年6月号
No.43
編集発行人
嘉麻市議会議員
田中義幸

654321
面面面面面
補正予算
一般質問
議会報告・意見書他
稲築中校区施設整備計画
確井中校区施設整備計画

ご希望の方は
ご連絡ください
ご連絡先は
優先配布
いたします
（無料）



市長・副市長給与減額

人身事故(車転落)2018年9月の監督責任をとり、
市長19万9750円、副市長11万8336円給与減額3ヶ月

2018年9月19日桑野地区の崩落していた市道に、糸田町の高齢の夫婦の乗用車が転落し重傷を負った事故で、職員4名が書類送検された。このこと管理監督責任をとるため市長は、7月1日から9月30日までの3カ月間、現行の給与から、市長は15%、副市長は8%減額すること提案した。



問題は、土木課だけでは決裁権限を持っていない。現場責任者による業務作業点検及び現場作業の最終確認がおろそかになっていることから、人間は失敗を犯す。だが行政マンは過ちを起すことは絶対に許されない。なぜなら納税者、つまり市民の絶対的な信任を受けているからだ。市長は、人心のゆるみを正し、作業手順の再確認をするとともに、このことを教訓とし市民から信頼される行政執行をしなければならぬ。
全会一致可決

市長及び副市長の給与減額 単位：円

	本来給与(月額)	現在給与額(特例減額中)	今回の減額額	減額後給与3カ月間	減額率
市長	850,000	765,000	199,750	650,250	15%
副市長	688,000	619,200	118,336	569,664	8%

議案審議

監査委員

監査委員は、民間選出と議会選出の2名が就任する。
松岡源太郎(下山田再任)
廣瀬公彦(熊ヶ畑新任)
共に全会一致承認された。
敬称略



教育委員

2019年7月3日任期が終わる犬丸隆行氏(確井上白井)を再任する議案。
全会一致承認

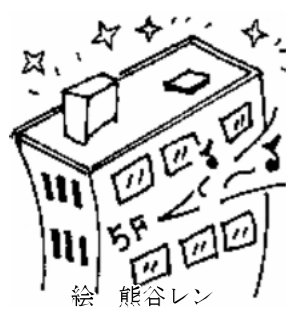
補正予算審議

国保会計予算

国民健康保険会計は、4億9400万円の累積赤字がある。平成30年度分は、1億2000万円の黒字決済だったため、財源不足金として、3億7499万9千円を補正予算した。専決議案。
全会一致可決

一般会計予算

サテライトオフィス 327万7千円
ワイワーク(【説明】米国ニューヨーク市に本社を置く。会議室や打ち合わせスペースを共有しながらも、独立した仕事をする空間を提供する企業)が、提供する博多区中洲のゲイツビル内にサ



テライトオフィスを開設する。何故中洲か。
人事課長 大名と中洲にオフィスがあったが、大名は既に埋まっていた。こしかなかつた。
質 期間は何時までか。
市長 1年を目途に出張所を設ける。嘉麻市のPRと企業誘致が目的だ。
問題点
・必要な情報がどこにあるか分かりにくく、情報の検索がしづらい。
・高齢者や障がい者への配慮が足りない。
・スマートフォンやタブレット端末への対応不足。
・セキュリティに問題。
改良点
・スマートフォン・タブレット端末に対応。
・音声読み上げ機能、字幕やテキスト掲示。
・観光、ふるさと納税サイトの開設。
・大規模災害等非常時に

電算システム運用

143万円
窓口案内を自動で作成できるように改善する。

庁舎対策

356万3千円
5階議場に音響設備を施す。

庁舎備品購入

209万円
議場に配置するため移動・昇降式の一般質問発言台を購入する。

公共交通整備

1180万2千円
バス路線見直しの外部委員謝礼、総合バスステーションに関する経費、新規バス停設置に関する経費。4ページ参照。

コミュニティ助成金

190万円
確井新道行政区(太鼓、法被、紅白幕、提灯及びカラオケ設備一式の備品を購入する。

集会所改修費

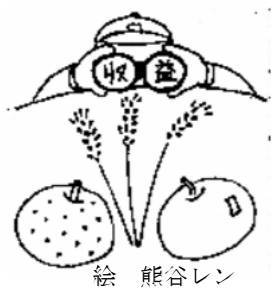
3497万5千円
嘉穂地区集会所を改修。
・江星集会所
・芥田教育集会所
・集(あつま)集会所
・杉坂集会所

中山間地域保全対策

嘉穂九郎原地区のタマネギ栽培のため、排水能力を向上させる実証試験。暗渠排水方式と地下灌漑方式をテストする。
356万6千円

嘉穂泉河内中山間地事業組合が計画する、ドローンを活用した農薬散布の実施を支援する。

200万円



PCB含有塗膜調査

97万2千円
1966年から1974年までに建設または塗装された橋梁(稲築漆生

現在の教育委員

豊福眸子(嘉穂地区)
辻田喜美(稲築地区)
佐竹正利(山田地区)
犬丸隆行(確井地区)
全敬称略

損害賠償

尾浦川の暗渠部分に建っていた2軒の家屋が、2018年7月6日午前7時30分頃暗渠部分が崩れたため崩落した。このことにより損害賠償する。
①M・Sさん家屋 賠償額 247万6320円
②K・Tさん家屋 賠償額 279万8208円
2議案とも全会一致可決。現在鈺書認定申請中。



新庁舎備品購入

目的 新庁舎用備品購入
入札 指名競争入札
参加業者 5社
契約金額 1億5039万2000円
落札率 94.6%
相手方 (株)玉置嘉麻支店
住所 漆生2215番地
質疑 残る参加業者の所在地を問う。
答 準市内1社、嘉穂地区2社だ。
意見 備品購入の入札は高止まりする。新庁舎建設費用の全体が分かりにくい。次回建設費用、備品購入等分りやすい資料を要求する。
全会一致可決

上山田地区測量

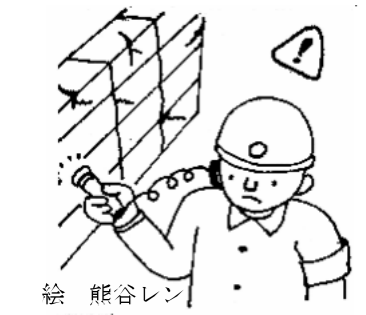
50万円
山市が昭和57年に道路占用許可をしたが、民地と市有地の境界に疑義が生じたので測量をする。(上山田中央バス停付近)

上山田地区建物調査

100万4千円
サワラテ川の河川整備に伴い、建物の補償費を調査する。

鎌田・宮小路線測量

1300万円
嘉穂西尾谷地区にある道路に面するブロック積み構造物が、崩落の危険性があり調査する。



口春地区分筆測量 283万8千円
市道拡幅工事に伴い、民地の一部が公衆用道路敷地となっている。測量後買収する。
上白井地区測量 61万2千円
上白井公民館から市道へ抜けている歩道(現

場所

2019年6月30日と7月3日に確井小・中学校一体型校施設整備の説明会があった。整備場所については、確井中学校が土砂災害指定地域になっている関係上、確井小学校にすることが基本計画で決まっている。

配置計画

現在のグラウンドに建設する。

体育館・プール

体育館の建築年数は26年で、プールの建築経過年数は21年である。ともに経過年数が短いので改修する。

学校規模

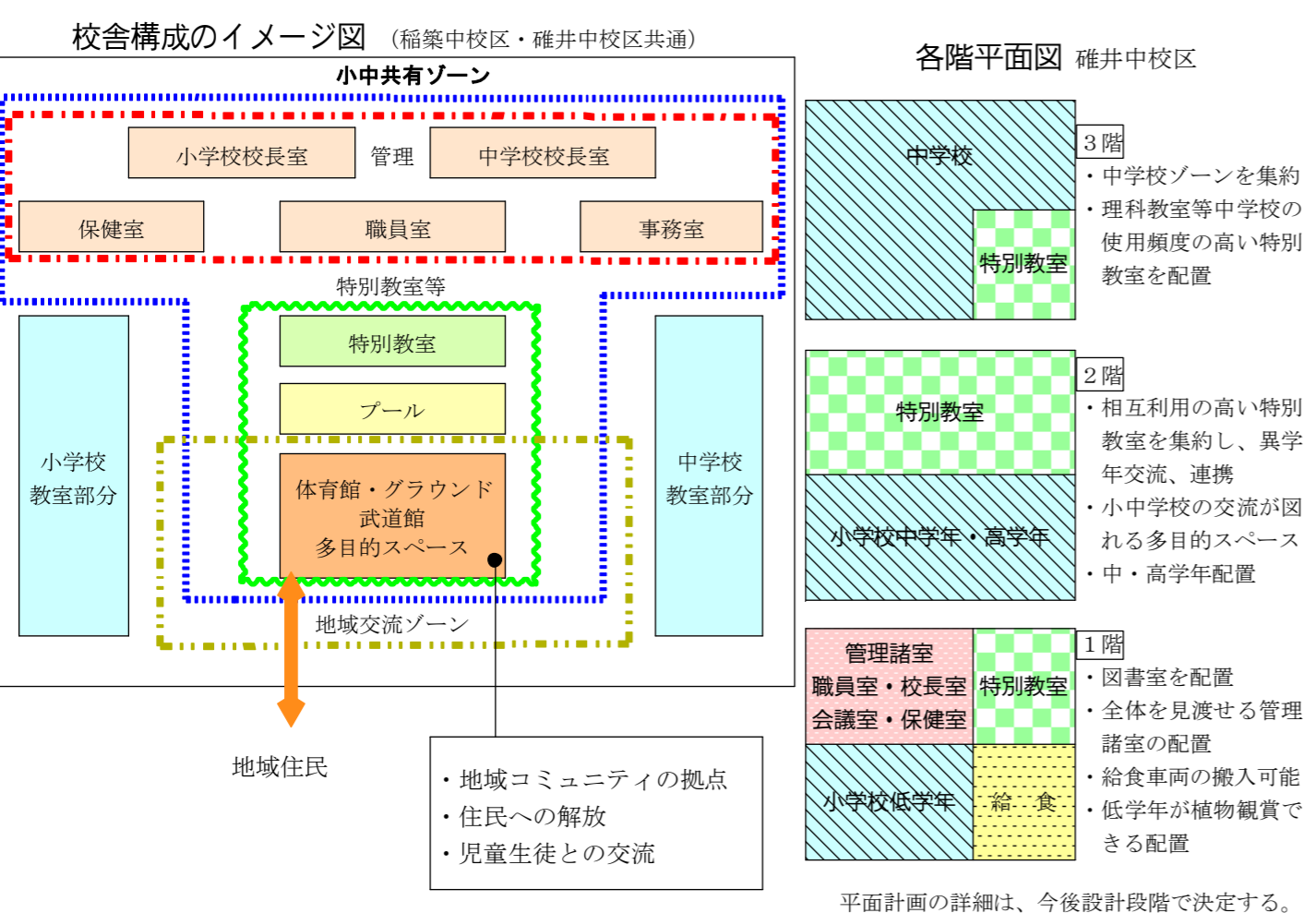
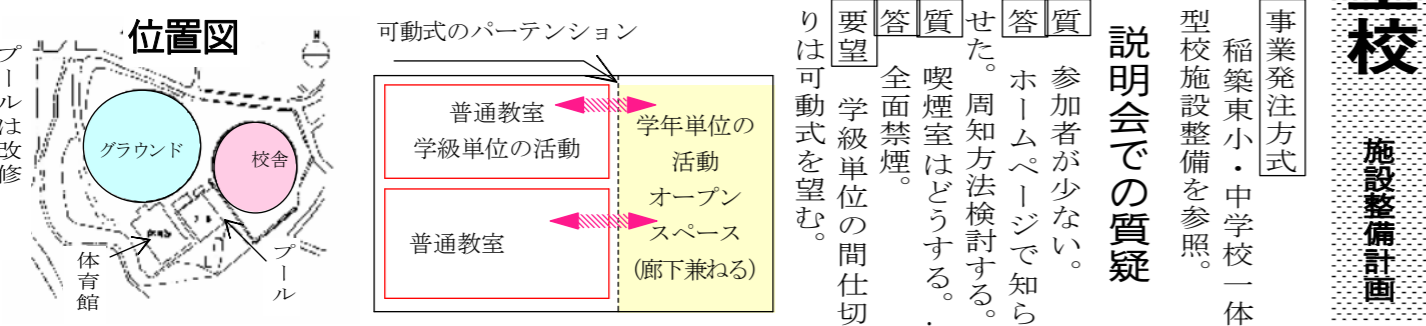
普通教室は、小学校12学級、中学校6学級、特別支援学級5学級にする。計画面積約7500㎡

教室形状

小学校普通科教室

工期	1年間	2年間	3年間	4年間
既存校舎解体	①			
新校舎棟建設		②		
体育館改修				④ ⑤
プール改修				
グラウンド整備				
凡例	①改築工事着工 ②新校舎へ引越し ③解体工事着工 ④グラウンド造成着工 ⑤竣工引渡し			

建設費用 28億円
外構工事費 未定



施設整備経過

学校施設整備基本計画に基づき、稲築西小学校と稲築中学校、稲築東小学校と稲築東中学校、確井小学校と確井中学校を一体型校にすることが決まっている。

場所

稲築西小学校と稲築中学校の一体型校施設整備について、2019年7月7日と同年7月11日稲築地区公民館で説明会があった。

教育委員会は、西小学校と中学校両方の敷地を利用して整備する方向で確定したと報告。敷地面積は、5万8000㎡。

配置計画

新校舎をどこに置くか
①中央配置②西側配置
③東側配置を検討したが、財政面、児童生徒の学校生活への影響、不審者対策等から、稲築西小学校のグラウンドに整備する中央配置案とする。

建設期間

工期	1年間	2年間	3年間	4年間
既存校舎解体	①			
新校舎棟建設		②		
グラウンド整備			④	
体育館改修				⑤
武道館建設 (サブアリーナ)				
凡例	①改築工事着工 ②新校舎へ引越し ③解体工事着工 ④グラウンド造成着工 ⑤竣工引渡し			

建設費用

建設工事費 37億円
校舎・学童保育所棟・武道場兼サブアリーナ棟新設。体育館は改修。

校舎

小学校18学級、中学校9学級、特別支援10学級。面積 1万0500㎡。

学校規模

教科教室(大型モニター設置)理科、音楽、英語。ホームベースを配置。教室外にロッカー配置。

